



話し合う大切さ

いよいよ土曜日は皆が楽しみにしているスポーツ鬼ごっこ！市民体育館での練習にもすぐに慣れて、回数を重ねるごとに上手になっていく子ども達。最初は「〇〇ちゃんが守りの方がいいんじゃない？」などと保育者がたくさんアドバイスしていましたが、どんどん子ども達が自分達で作戦会議をするようになりました。



守りは4人にしよう！
攻めは俺たち！

じゃあ守る人の場所も
決めておこう！

以前の子ども達であれば、相手の意見を聞く前に自分の思っていることを言ってしまったり、すぐに言い合いになってしまうことが多かったのですが、皆で意見を出し合ったり、相手の意見に同調している姿に成長を感じました。



攻めやる人誰にする？



さっきの作戦でやってみよう！



もっと前に行けば
タッチ出来そう！

作戦を立てた後に練習試合で早速実践！自分達で良いと思った所はさらに上達するように、仲間同士で声を掛け合ったり、もっとこうした方がいいと思った所は自分達で作戦を変更しながら試合を進めていきました。

スポーツ鬼ごっこを通して、仲間と話し合う大切さ、また声を掛け合ったり作戦を考えたりしながらコミュニケーションを図ることの大切さを学ぶことが出来ました。また体を動かすことの楽しさを感じながら、体力の向上、健康的な体作りにも繋がっていきます。どうしたら勝てるのか、どうしたら相手から宝を守ることが出来るのかと色々と試行錯誤する中で、子ども達の考える力や想像力も養うことが出来ます。子ども達は遊びの中から様々なことを学んでいるのです。全て保育者が「～したらいいんじゃない？」と提案するよりも、まず子ども達に考える時間を与え、子どもの気付きや思いに寄り添っていくことを今後も大事にしていきたいと思えます。スポーツ鬼ごっこ本番まで後少し。たくさんの応援をよろしくお願い致します！